【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【公開番号】特開2015-186186(P2015-186186A)
【公開日】平成27年10月22日(2015.10.22)
【年通号数】公開・登録公報2015-065
【出願番号】特願2014-63299(P2014-63299)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　9/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/74　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｑ　9/00　３０１Ｅ
Ｈ０４Ｎ　5/74　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成29年2月3日(2017.2.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
光源部１６は、例えば図４に示したように、ＬＥＤ（発光ダイオード）１６１Ｒと、ＬＥＤ１６１Ｇと、ＬＥＤ１６１Ｂと、照射光学系１６２とを備えている。ＬＥＤ１６１ＲはＲ（赤色光）に対応したＬＥＤであり、ＬＥＤ１６１ＧはＧ（緑色光）に対応したＬＥＤであり、そしてＬＥＤ１６１ＢはＢ（青色光）に対応したＬＥＤである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４４】
ステップＳ１３へ進むと、コマンド処理部２２１は、コマンド格納部２２３に格納した制御コマンドを読み込み（ステップＳ１３）、次に制御コマンドの読み込みが完了したか否かを判断する（ステップＳ１４）。制御コマンドの読み込みが完了すると（ステップＳ１４で「ＹＥＳ」の場合）、コマンド処理部２２１は、コマンド格納部２２３の記憶内容を消去する（ステップＳ１５）。次に、コマンド処理部２２１は、ステップＳ１３で読み込んだ制御コマンドを実行する（ステップＳ１６）。ステップＳ１６で制御コマンドを実行すると、コマンド処理部２２１は、ステップＳ７へ戻り、制御コマンドの受信待ち処理を行う（ステップＳ１５からステップＳ７）。なお、ステップＳ１６で、コマンド処理部２２１は、制御コマンドを実行した後、制御コマンドの内容に応じて投写する映像を変更する。例えば、コマンド処理部２２１は、制御コマンドが電源ＯＦＦのコマンドではない場合に、投写する映像をステップＳ１０で自己のＩＤを投写する前に投写していた映像に戻す処理を行う。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【００４５】
他方、ステップＳ１２でコマンド処理部２２１が自己のＩＤ情報が受信されなかったと判断した場合、コマンド処理部２２１は、コマンド格納部２２３の記憶内容を消去し（ステップＳ１７）、ステップＳ７へ戻り、制御コマンドの受信待ち処理を行う（ステップＳ１７からステップＳ７）。なお、ステップＳ１７で、コマンド処理部２２１は、コマンド格納部２２３の記憶内容を消去した後、投写する映像をステップＳ１０で自己のＩＤを投写する前に投写していた映像に戻す処理を行う。